

平成 25 年度 課題及び事業計画について

1 HTLV-1 対策の課題

(1) 医療・相談

- ア 県内のキャリアの把握方法については、産科医療機関、血液センター、難病相談・支援センター等各関係機関へ個別照会が必要。
- イ 岩手県では沿岸地域で陽性者が多いことから、全国でも先駆けて妊婦健診での HTLV-1 抗体検査を平成 21 年度から全市町村で実施。キャリアと判明した妊婦や母子感染した児童等に対する医療・相談連携体制について、本協議会において「あるべき姿」として検討、取組みを始めたところである。
さらに関係機関の連携を深めることが必要。
- ウ 平成 24 年度の県内各市町村・保健所における相談受理件数は 3 件（延件数）であった。キャリア本人からの相談対応には、医療機関における検査や告知の内容、今後の治療方針についての情報が不足しており、対応の難しさがある。専門医療機関の紹介にあたっては、主治医との連携が必要。
- エ 保健医療従事者等（保健師、看護師）の HTLV-1 についての認識が低くキャリア等への保健指導スキルが十分でない者も多い。
- オ 保健所における相談検査体制強化のため、研修会等により相談対応にあたる保健師等のスキルアップを図っているが、保健所での検査は現在実施しておらず、実施に向けて検討中である。

(2) 普及啓発

- ア 妊婦健康診査時におけるリーフレット配付（疾患、相談窓口等）
- イ 県民に対する普及啓発

2 平成 25 年度事業計画

重点施策 (国の総合対策)	厚生労働省	当 県
協議会設置	HILV-1 対策推進協議会 (平成 23 年度設置)	名 称：岩手県 HTLV-1 感染対策協議会 設 置：平成 24 年 3 月 21 日 (①H24.3.21 ②H24.8.28 ③H25.8.27)
1 感染予防 対 策	○妊婦の HTLV-1 抗体 検査実施体制の確 立	○全市町村において妊婦健康診査の受診項目に HTLV-1 の項目を追加。(平成 21 年度) 継続実 施。

	<ul style="list-style-type: none"> ○保健所における HTLV-1 抗体検査の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ○保健所の抗体検査実施は平成 24 年度実施見送り。検討中。
2 相談支援	<ul style="list-style-type: none"> ○HTLV-1 キャリアや ATL・HAM 患者に対する相談体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ○医療・相談支援体制については「HTLV-1 キャリア等への医療・相談支援体制(目指す姿)」「HTLV-1 キャリアに関わる医療機関分布図」作成。県内産科医療機関、市町村・保健所等関係機関へキャリア外来について周知。 ○県内産科医療機関へアンケート調査。(妊婦健診の陽性者数等) ○医療保健従事者を対象とした研修会の開催(平成 24 年度から開催) 日 程：9 月 21 日(土) 13:30～16:40 場 所：県医師会館 3 階 視聴覚室 ○支援者向けマニュアルの作成
3 医療体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○精度の高い検査方法開発 ○診療体制の整備 ○診療ガイドラインの策定 	<ul style="list-style-type: none"> ○支援者向けマニュアルの作成
4 普及啓発情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ○国民への普及啓発・情報提供 ○医療関係者等への普及啓発・研修・情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○県民に対する普及啓発 県ホームページへの掲載 妊婦健康診査受診券配布時に HTLV-1 リーフレット配付。(既存資料) 医療機関窓口におけるポスター掲示。
5 研究開発の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○研究の戦略的な推進 ○HTLV-1 関連疾患研究費の拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 「HTLV-1 母子感染予防に関する研究：HTLV-1 抗体陽性妊婦からの出生時のコホート研究」(厚生労働科学研究費補助金成育疾患克服等次世代育成基盤研究事業) ※県内、コホート研究協力医療機関 8 ヶ所。